

## 東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(3ヶ月以上1年未満用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from one semester to a year)

記入日/Date: 2025/1/11

■ID: A23239

■参加プログラム/Program: 全学交換留学

■プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-USTEP.html>

■派遣先大学/Host university: 高麗大 高麗大学校

■留学期間/Program period (yyyy/mm/dd): 2024/3/4 ~ 2024/12/21

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 総合文化研究科地域文化研究専攻 博士課程

■学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 博士4年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad?:

博士課程に進学した2021年度から既に留学を決心していたが、コロナ禍の状況を踏まえて、十分な学習・研究環境を確保できるか時期を見守っていた結果、2023年春に交換留学を申請する運びとなった。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program:

2023年/Academic year / 博士3年/University year / A2学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program:

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN:

2024年/Academic year / 博士4年/University year / S1学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad:

博士課程在籍中の留学を検討していたが、博士1年(2021年)、博士2年(2022年)時には新型コロナウイルスの流行状況のために留学の申請を見送ることとなり、博士3年(2023年)時に申請する運びとなったため。

学習・研究について/About study and research

■留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned:

韓国近現代社会経済史/3

韓国近現代国際関係史/3

日本史特講 I /3

日本史研究/3

韓国近現代経済史研究/3

韓国近代史特殊研究/3

■留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad:

大学院韓国史学科の授業は、基本的に研究書、史料の講読を中心として進められる。その方式としては、研究書や史料の内容について整理した発表文を授業ごとに担当者が準備し、発表したうえで討論するというものがほとんどであった。授業によっては、担当者以外にも研究書を読んだうえでの疑問点や意見を整理した討論文を用意することが求められ、それをもとに討論が進行された。

■ 留学先での 1 学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits earned per semester :

1~3 科目/Subjects / 1~10 単位/credits 以上

■ 1 週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week :

11~15 時間/hours

■ 学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research :

文化活動, 通訳など

■ 学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research :

8 月 5 日・6 日に実施された日韓の高校生の交流を目的とした「アヒムナ日韓平和キャンプ」(記憶と平和のための 1923 歴史館)にて通訳を務めた。

■ 週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations? :

週末には、授業の準備や研究、学会への参加など学習・研究と関連した活動を行う日が多かった。余裕のある日や長期休暇には、大学が位置するソウル以外の地方を旅行したり、音楽公演を鑑賞したりして過ごした。

#### 派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■ 設備/Facilities :

高麗大の図書館としては学内共通の中央図書館、大学院図書館を主に利用した。蔵書数も充実しており、自動貸し出し機が各校舎に設置されているため、貸し出し・返却も簡単に行うことができた。食堂としては、buffet形式の生協食堂の他、ファーストフード、牛丼などのチェーン店がキャンパス内に位置している。PC・WiFi 環境も充実しており、キャンパス内でのインターネット利用には問題はなかった。

■ サポート体制/Support for students :

私は大学院博士課程での留学であったため、韓国史学科の開港期史ゼミに所属し、その指導教員、所属学生が一年を通して私の学習・研究をサポートしてくださった。特に指導教員は、大学内の研究所に研究室の席を準備してくださるとともに、学内での研究発表の機会も用意してくださり、充実した研究生生活を送ることが可能であった。

#### プログラム期間中の生活について/About life during the program

■ 宿泊先の種類/Type of accommodation :

アパートなどの賃貸

■ 宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :

渡航後、大学キャンパス付近の不動産屋に直接赴き、内見のうえで直接契約した。

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :

気候:ソウルの気候は夏は東京と同様に暑いものの、冬はマイナス 10 度台に下がる日もあり、防寒対策

に気をつける必要がある。

大学周辺の様子: 高麗大の文系キャンパスと理系キャンパスに挟まれた安岩駅周辺の学生街には、飲食店が充実しているとともに、カラオケ、ゲームセンター、プリクラなどの娯楽施設も多く、韓国の学生生活を授業以外の面でも楽しむことができる。

交通機関: 高麗大周辺には、ソウル地下鉄 6 号線の安岩駅、高麗大駅が位置し、またバス路線も充実しているため、10-20 分程度の時間があれば、ソウル市中心部にアクセスすることができる。

食事: 高麗大キャンパス内には、生協食堂や各種チェーン店の飲食店が位置しており、また学生街の飲食店も多いため、学生たちは気軽に外食することができる。

■お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :

韓国の生活では、クレジットカード、現地の銀行口座、カカオペイなどの電子マネーが必須である。クレジットカードの場合、日本で発行したものをそのまま利用することができたが、銀行口座、電子マネーの利用は外国人登録証の所持が前提とされるため、利用までに時間がかかった。私の場合、2024 年 2 月 27 日に出入国・外国人庁世宗路出張所の訪問を予約し、最短で訪問が可能であった 4 月 8 日に訪問、5 月 13 日に外国人登録証を取得することができた。ただし、家賃や光熱費の支払いは口座振り込みが原則であったために、口座開設までの期間には韓国の知人に立て替えてもらい、海外送金サービスの wise で都度知人に送金することを繰り返していた。

■治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :

韓国の治安は非常によく、日本での生活で気をつけるべき点について同様に気をつけていれば問題は無い。医療施設は幸い利用することがなかったが、大学内の健康センター、市内の病院を利用することができる。ただし、2024 年には医師の大規模ストライキが発生し、医療を十分に受けられない状況も一部では存在した。

留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

■留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution :

提出物: 成績証明書、GPA 換算証明書、入学エッセイ、パスポートのコピー、健康診断書、学生宣誓書、証明写真、保険証明書、申請料 USD50

アドバイス等: 英語で作成する入学エッセイは、提出前に複数の知人に不自然な表現がないかチェックしてもらった。申請料 USD は海外送金サービスである WISE を利用した。

■ビザの手続き/Procedures to obtain visas :

神奈川県に居住していたため、駐横浜大韓民国総領事館で D-2-6(交換留学生)ビザを申請した。申請にあたっては、2024 年 1 月 5 日に領事館を訪問して手続きを行い、12 日に再度領事館を訪問してビザを受け取った。必要書類は、査証発給申請書、パスポート、パスポートのコピー、証明写真、住民票、標準入学許可書であった。

■医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :

2023 年 10 月 16 日に駒場保健センターで健康診断を受診した。

■保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :

東大指定の保険(付帯海学)を 2024 年 1 月 22 日に申し込み、25 日に保険者証が発行された。

■東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

2024 年 1 月 17 日に地域文化研究専攻長、指導教員の捺印をいただいたうえで、総合文化研究科の窓口

に留学許可願を提出した。

■ 語学関係の準備/Language preparation :

出発前における韓国語の読解・聞き取り・筆記のレベルは、現地で授業に参加、研究に従事するにあたって十分な程度であった。2023年5月23日締め切りの交換留学の申請にあたり、語学能力証明書を提出する必要があったため、成績有効期限が切れていた韓国語能力試験を2022年10月16日に再度受験し、6級(最上級)を取得した。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■ 参加するために要した費用/Expenses of participation :

航空費/Airfare	36,020 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	7,200 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	20,000 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	97,630 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	0 円/JPY

■ その他、補足等/Additional comments :

■ 留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :

家賃/Rent	58,000 円/JPY
食費/Food	45,000 円/JPY
交通費/Transportation	10,000 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	20,000 円/JPY

■ その他、補足等/Additional comments :

■ 留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad :

受給した

■ 奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :

松下幸之助国際スカラシップ

■ 受給金額(月額)/Monthly stipend :

200,000 円

■ 受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :

■ 奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :

知人から聞いた

今後の予定について/About your future plans

<p>■ 留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定のもの)/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo:</p>
<p>韓国近現代社会経済史/3          韓国近現代国際関係史/3          韓国近代史特殊研究/3</p>
<p>■ 留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad:</p>
<p>38 単位/credit(s)</p>
<p>■ 留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo:</p>
<p>9 単位/credit(s)</p>
<p>■ これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return:</p>
<p>4 単位/credit(s)</p>
<p>■ 卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation (yyyy/mm):</p>
<p>2025 年 3 月</p>

### 留学を振り返って/Reflection

<p>■ 留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts:</p>
<p>留学は現地の人々と交流する日常を通してその社会に対する理解を深められるとともに、その地域の視点から自身が立脚してきた社会を見つめなおし相対化することができる点に最も大きな意義があると思う。</p>
<p>■ 今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting:</p>
<p>これまでは日本国内で研究者として就職することを目標としていたが、韓国でのアカデミアの状況を知ることができ、韓国での研究者としての就職も視野に入れ、就職活動を行っていきたいと考えが変化するに至った。</p>
<p>■ 留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting:</p>
<p>海外でのキャリアの可能性について現実感をもつことができる点で、留学にはメリットが大きいと考える。</p>
<p>■ 留学中に行った就職活動/Job hunting activities during study abroad:</p>
<p>学会・セミナーに参加した, 社会人との接点をもつように心がけた</p>
<p>■ 進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned):</p>
<p>研究職 大学教員、研究員など</p>
<p>■ 今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants:</p>
<p>留学は自身の未来における可能性を広げることができるよい機会なので、少しでも関心があれば積極的に挑戦してみてください。</p>
<p>■ 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas:</p>
<p>交換留学オリエンテーションで配布された資料、各種機関のホームページなど</p>